



子どもの育ちを支援

子どもの育ちを支援(小学校入学前)

子どもの成長を支援する場所があります

子どもは得意なことや苦手なことが違い、発達もゆっくりだったり凸凹(デコボコ)があったりすることもあります。子育ての悩みや心配ごとについて一緒に考えて応援してくれます。また、いろいろなサービスにつなげてくれる場所があります。

STEP 1

困っているかな？

- ・ことばがでない、ことばが増えない
- ・コミュニケーションがとりにくい
- ・かんしゃくが激しい
- ・動きが多い、落ち着きがない
- ・すぐに手がでてしまう
- ・発達について聞きたいことがある

0～3歳の場合



保健センター健診等での相談や紹介

保護者が直接相談



保護者から直接相談することも可能

就園中の場合



幼稚園・保育園・こども園の相談や紹介

小学校入学前に相談したり、通ったりすることができるところ

STEP 2

つながる

こども支援課おやこ健康係(こども健康相談、心理相談、わんぱく広場、どんぐり教室など) **P24**

こども支援課相談係 **P25**

こども支援課支援係(ぬっく) **P26**

子ども早期療育支援センター「はぐくみ」 **P26**

市委託相談支援・障害児相談支援事業所 **P29**

児童発達支援事業所 **P29**

通級指導教室「ことばの教室」 **P33**

医療機関等 **P38**

利用できるサービス(児童発達支援・放課後等デイサービス等)の情報や手続きの方法などについては、こども若者家庭センターこども支援課相談係または障害児相談支援事業所に相談することができます。各施設(事業所)へ直接見学に行った後に、手続きすることも可能です。

こども若者家庭センターこども支援課相談係 ☎0538-44-3161

住 所 袋井市高尾754-11

時 間 8:30～17:15 ※土日祝日・年末年始を除く

市委託相談支援

福祉サービス利用や福祉制度について相談や情報提供などを行います。相談は無料です。

事業所名	住所	電話番号	運営法人
生活支援センター袋井いろいろ(袋井市基幹相談支援センター)	袋井市久能2497-16	0538-45-1650	(福)ひつじ
指定相談支援事業所「風の窓」	袋井市小山984	0538-45-2772	(福祉)なごみかぜ
相談支援センターめいわラック	袋井市泉町2-10-13	0538-84-9226	(福)明和会

障害児相談支援事業所

児童発達支援や放課後等デイサービスなどのサービスを利用するためには、障害児支援利用計画を障害児相談支援事業所に作成してもらうことが必要になります。

事業所名	住所	電話
指定相談支援事業所「風の窓」	袋井市小山984	0538-45-2772
相談支援センターめいわラック	袋井市泉町2-10-13	0538-84-9226
生活支援センター袋井いろいろ	袋井市久能2497-16	0538-45-1650
相談支援事業所ファミリア	袋井市国本2463-33	090-9941-1061
未来サポート	袋井市方丈1-1-25メゾンドウパティオ101号室	070-4487-1438
相談支援センターわかば	袋井市山崎5902-2	0538-24-7952

児童発達支援事業所

未就学で発達の心配がある児(療育が必要と認められた場合)や障がい児が、集団及び個別療育を受け、生活の自立のために支援を受けることができます。

事業所名	住所	電話
袋井市子ども早期療育支援センター「はぐくみ」	袋井市高尾754-1	0538-45-0510
すこやか国本	袋井市国本2463-5	0538-84-7859
こどもサポート教室「さくら」袋井校	袋井市方丈3-2-3	0538-86-6462
こぼんはうすさくら 袋井川井教室	袋井市川井953-6	0538-86-5951
そよかぜ	袋井市上田町267-31	0538-67-8825
こども発達サポートセンター こもど	袋井市神長9-2	0538-31-8201
EAC(Espacio Acreditar e Crecer)袋井	袋井市松原1324-1	0538-23-2160
ルピナス児童発達支援事業所	袋井市堀越1130-1	0538-31-3557
児童発達支援センター だいち	袋井市山崎5902-2	0538-23-0380
りとむ	袋井市上山梨1528-4	0538-30-6828

保護者の体験談(就学前)

実際に施設やサービスなどを利用した保護者の方から体験談をお聞きしました。

どんぐり

当時2歳半の息子は、大人数の子がいる場所では圧倒されてしまっていたのですが、どんぐり教室は少人数だったので、本人も安心して毎回楽しく通えました。息子に合わせた家での遊びや声掛けの仕方も教えていただき、息子もできることが増えました。



はぐくみ

息子は2歳6か月で保健センターからどんぐり教室を紹介されて通いました。その後、集団での活動が難しいことやかんしゃくがあるため、「はぐくみ」で療育を続けることにしました。今、通うことによってできることが増えています。また、親も悩むことが色々ありますが、話を聞いてもらったり、相談したりして気持ちを安定させることができています。

児童発達支援

父親は療育に参加していませんでしたが、「仕事の合間に来てくれるといい」と言われていました。仕事の合間に行ったとき、支援の先生が話してくれたことで、病院受診や小学校への進路決定がスムーズに決まりました。



ことばの教室

吃音と言葉の不明瞭さの心配があり、年中から通い始めました。まだ吃音は少し残っていますが、1対1で先生が丁寧に関わってくれるので、楽しみながら通って、自信を持ってお話しできるようになり、おしゃべり大好きです。

児童発達支援

市の健診で言葉が遅いことを指摘されましたが、どうすればよいかわかりませんでした。その後、「療育」という世界があることを知りましたが、当時は選択が少なかったです。今は児童発達支援事業所が増え、我が子にあった療育を選択できるようになって嬉しいです。



療育手帳 特別児童扶養手当

子どもの障がいのことで困って、心配や不安があったので医療機関に相談していたところ、「療育手帳」と「特別児童扶養手当」を教えてもらいました。市役所に申請書類をもらいに行き、申請しました。手帳や手当で、いろいろなサービスや援助が受けられたため、教えてもらって良かったです。



障害児相談支援

息子の障がい分かり、ネットで検索したところ「相談支援事業所」を知りました。そこで相談員さんとなることができ、産後～現在まで親の会、療育関係、さまざまなことでサポートしていただいています。

医療機関につながる

ぬっくに相談をするなかで、「診断してもらい療育を受けさせたい」という思いが強くなり、病院リストを見せていただきました。そこからは自分で調べたり、人から聞く中でこの病院を見つけ、紹介状をもち受診し定期的にフォローして貰えるところと繋がり安心に繋がりました。



保育所等訪問支援

園でお友達にちょっかいをかけてトラブルになる様子や集団活動が難しい様子があり、児童発達支援事業所から聞いて利用を始めました。訪問支援員さんと園の先生方が一つになって息子を見ていてくれることに保護者として安心していきます。

児童発達支援

児童発達支援事業所と市内のこども園の並行通園をしています。事業所は小集団で手厚くサポートしてくれるので、発達がゆっくり息子にぴったり！月に一度こども園に訪問し、支援方法をアドバイスしてもらってます。



子どもの育ちを支援(小学校入学後)

子どもの成長を支援する場所があります

学校に在籍しながら日中通ったり過ごしたりする教室やセンターがあります。放課後にさまざまな体験ができ、過ごす場所もあります。それぞれの場所で相談しながら子どもの成長を支えていきます。

STEP 1 心配いや困りごとがある

・友達とうまくかかわれない
・学校に行きたがらない

・勉強がわからない
・落ち着きがない

小学校・中学校での
相談や紹介

保護者が直接相談

STEP 2 つながる

通級指導教室
(通常の学級に在籍する子どもが対象) **P33**

教育支援センター「ひまわり」 **P33**



小学校入学後に相談したり、
通ったりすることができるところ

こども支援課支援係(ぬっく) **P26**

こども支援課相談係 **P25**

市委託相談支援・障害児相談支援事業所 **P29**

放課後等デイサービス **P34**

医療機関 **P38**



通級指導教室

問 学校教育課 指導係 ☎0538-86-3222

学校(通常の学級)に通いながら、お子さんの特性に合わせ、それぞれの困り感や課題に対し、よりよい適応を図るための支援を受ける教室です。

●言語支援センター「ことばの教室」高南小学校(幼児・小学生対象)

正しい発音の指導、言葉の理解や表現力を育てる指導、吃音の相談

●「なないろ袋井東」袋井東小学校(小学生対象) ●「なないろ袋井南」袋井南小学校(小学生対象)

●「なないろ浅羽東」浅羽東小学校(小学生対象) ●「なないろ袋井北」袋井北小学校(小学生対象)

●「なないろ今井」今井小学校(小学生対象) ●「ADVANCE浅羽」浅羽中学校(中学生対象)

●「なないろ浅羽北」浅羽北小学校(小学生対象)

●「ADVANCE袋井南」袋井南中学校(中学生対象)

コミュニケーションの指導、気持ちのコントロールの指導、書字・読字などの指導や教育相談

教育支援センター「ひまわり」

不登校児童生徒が安心して過ごすことができる居場所

不登校の相談・支援

を提供し、さまざまな活動を通して、子どもの自立

に対する意欲の向上を促します。また、個々の状況に合わせた学習支援を行ったり、相談員やカウンセラーによる相談支援を行ったりしながら、学校と連携し、子どもの状況に応じた学校復帰を支援します。

●見学の問い合わせ

問 学校教育課 教育支援センター「ひまわり」 ☎0538-86-5172

対象者 ・袋井市に在住、または袋井市立小・中学校に籍を置く児童生徒

・本人及び保護者が入級を希望し、在籍校の校長が教育委員会に通級書を提出し、通級が必要と認められた児童生徒

場 所 教育会館2階、3階

活動日/時間 月～金曜(学校休業日は除く) 9:30～15:00(水曜日は9:30～12:00)

活動内容 1.人間関係づくり
2.健康な心身を保持する運動
3.個に応じた学習
4.体験活動(飼育・栽培活動、物作り・調理実習、社会科見学 等)
5.行事

不登校支援・窓口の情報リーフレット

問 学校教育課 指導係 ☎0538-86-3222

「学校に行きたがらない」「心配な状態が続いている」「子どもへの接し方が分からない」など不安や困りごと、ありませんか？

お子さんや保護者の皆様の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。学校が苦手なお子さんのための居場所や保護者の方の相談先などについてご紹介します。



Check!

放課後等デイサービス・障害児放課後児童クラブ を利用するためには

申請等が必要になりますので、こども若者家庭センターこども支援課相談係まで、お問い合わせください。

●こども若者家庭センターこども支援課相談係 ☎0538-44-3161

住 所 袋井市高尾754-11

時 間 8:30～17:15 ※土日祝日・年末年始を除く

放課後等デイサービス

6歳～18歳までの発達に特性のあるお子さんや障がいのあるお子さんが、放課後や長期休暇に生活能力向上の訓練や社会生活への適応のための訓練、支援を行います。令和7年4月1日現在

施設名	住所	電話
こどもサポート教室「きらり」袋井校	袋井市方丈3-2-3	0538-86-6462
EAC(Espacio Acreditar e Crecer)袋井	袋井市松原1324-1	0538-23-2160
子どもハウス ULU 浅羽	袋井市浅羽1341-16	0538-23-1517
子どもハウス ULU 上山梨	袋井市上山梨1-8-1	0538-31-6551
すこやか国本	袋井市国本2463-5	0538-84-7859
すこやか旭	袋井市旭町2-10-5	0538-86-4596
すこやか山梨	袋井市下山梨2-10-30	0538-31-3624
アソベル袋井	袋井市旭町1-10-20	0538-31-8775
アソベルあさひ町	袋井市旭町1-7-3北棟	0538-31-8775
アソベル袋井駅前	袋井市三門町2-3 1F	0538-86-5191
アソベル久能	袋井市川井979	0538-86-6625
放課後等デイサービス ひまわり 袋井浅羽校	袋井市浅羽1402-5	0538-23-3511
放課後等デイサービス ひまわり 袋井南中前校	袋井市大門20-6	0538-74-2121
放課後等デイサービス ひまわり 袋井山梨校	袋井市下山梨1-14-11	0538-74-7711
放課後等デイサービス ひまわり 袋井中央校	袋井市葵町2-1-8	0538-74-8111
放課後デイGranny袋井 ※重症心身障害児専用	袋井市諸井2011-9	0538-31-3133
児童発達支援センター だいち	袋井市山崎5902-2	0538-24-7950
りとむ	袋井市上山梨1528-4	0538-30-6828

放課後等デイサービス

施設名	住所	電話
放課後等デイサービス ひまわり 袋井駅前校 ※重症心身障害児専用	袋井市高尾町14-2	0538-74-2020
こぼんはうすさくら 袋井川井教室	袋井市川井953-6	0538-86-5951
放課後等デイサービス サンスマイル袋井春岡教室	袋井市春岡472	0538-31-2358
放課後等デイサービス りんごの木	袋井市愛野東1-16-7	080-1907-5801

障害児放課後児童クラブ

特別支援学校や支援学級に通学している児童が、放課後に利用できる施設です。

施設名	住所	電話
そよかぜ	袋井市愛野2961(袋井衛生センター内)	090-5101-9748
はるかぜ	袋井市久能2370-1(旧袋井市民病院医師共同住宅)	090-2635-4289
つばめの家	袋井市浅羽1322	090-9265-7145

Check!

ちょこっと ふくろい子育て体験談

P36 から就学後の体験談が載っています。そちらもご覧ください！

放課後等デイサービス

息子は人との関わりが一方的で、家族、学校以外の人とも関わりを持てる機会を増やしたくて利用に繋がりました。放デイの先生たちにもフォローしてもらい、社会性を学ぶ最適な場所です。

障害児放課後児童クラブを利用して

児童1人に対して支援員の方が必ず1人ついてくださるので、とても安心して通うことができています。友達と公園に行ったり、お店でおやつを買ってもらったり、息子もすごく楽しく過ごせているようです。



保護者の体験談(就学後)

保護者が
気になる！

子どものことを相談できる場所は？ 就学先はどうやって決めた？ 子どもが利用できる場所やサービスは？

「ぬっく」を利用して

担当の相談員に学校でのこと、家でのことなどを相談でき、アドバイスをもらえるのでとても助かっています。学校訪問もしてもらえたので、親でも先生でもない目線で学校の様子を見ていただき、とても心強い存在です。

スクールカウンセラー

学校での子どもの様子が心配だったので、相談しました。親に寄り添って話を聞いてもらい、担任の先生とも対応方法を共有していただき、安心につながりました。

医療受診をして

学校で集団行動が難しいので医療機関を受診しました。服薬をはじめたり、心理検査をやってもらったりして、家庭での生活や学校生活についてアドバイスをいただきました。検査では、子どもの客観的な状態がわかり、学校の先生にも理解してもらいやすかったです。

教育支援センター「ひまわり」

学校を休みがちだったころ、「ひまわり」を勧めてもらいました。少人数の中で自分のペースに合わせて勉強できます。お昼はお弁当なので給食が苦手な子でも安心です。毎週水曜日は午前中で帰れるので、心や体もゆっくり過ごすことができます。



特別支援学級「入級」

落ち着きがなく、自分のペースが強い子なので、少人数で学習ができる特別支援学級を選びました。少人数なので先生の目が届きやすいです。苦手な授業は支援の先生がついてくれます。



特別支援学級から 特別支援学校への転入

息子は小学1年生の時に特別支援学級、小学2年生で特別支援学校へ転入しました。特別支援学級では、支援員さんのサポートのもと基礎をゆっくりと学ぶことができました。特別支援学校では、交通ルールや買い物学習など普段の生活において必要なことを学ぶ機会があるのが良かったです。



放課後等デイサービス

入学後より落ち着きがなくなった息子に毎日、1日中付き添い不安な日々でした。そんな時に「よりみちカフェ」と出会い、「放課後等デイサービス」のことを知りました。楽しく通い、学校生活も落ち着いた息子に安心したことを今でも覚えています。

通級指導教室「なないろ」

息子は注意欠如による困りごとが多く、言葉の指示に傾聴するための聞き取りや、指示に応じて体を動かすトレーニングを受けています。また、カードやボードゲーム遊びも衝動コントロールの練習になっているようです。

特別支援学校について

子ども2人が特別支援学校に通っています。どの学年でも支援は手厚く、先生と家庭とで共通理解をしながら連携を図り日々落ち着いた学校生活を送っています。毎日の連絡ノートでは些細なことでも褒めてくれたり、学校での様子を教えてくれたりするので、家庭でも話題にしたり成長を感じたりしています。小学部では友達との関わりや基礎知識を、中学部では作業学習も加わり、高等部になると実習があります。社会で働くための知識を学ぶことが出来ます。